

住民基本台帳の閲覧状況

住民基本台帳の閲覧は、住民基本台帳法によって公用や公共性の高いものに限定され、閲覧の状況を公開することが定められています。平成19年10月から平成20年3月までの住民基本台帳の閲覧状況をお知らせします。

☎ 市民課 ☎ 内線2326

閲覧日	名称 代表者	請求理由概要	住民の範囲	人数
10月2日	防衛庁自衛隊東京地方協力本部長	自衛官の募集に伴う広報	下連雀2丁目～8丁目	300
10月23日			昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれの男女	400
11月1日			昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれの男女	300
11月6日			昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれの男女	182
11月13日			昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれの男女	138
10月9日	東京都福祉保健局総務部企画課	福祉保健基礎調査	野崎3丁目	27
10月17日	内閣府政策統括官(共生社会政策担当) 参事官青少年育成第1担当	第8回世界青年育成調査	上連雀7丁目 18～24歳の男女	21
10月17日	聖心女子大学文学部 若年キャリア形成研究会	若年者のキャリア形成に関する国際比較研究調査	下連雀4丁目 25歳～30歳の男女	50
10月24日	内閣府経済社会総合研究所	消費動向調査(全国・月次)	上連雀6丁目、8丁目	35
10月25日	東京都生活文化スポーツ局広報広聴部長 和田正幸	平成19年度広報広聴活動に関する実態調査	上連雀1丁目、4丁目、下連雀7丁目 20歳以上の男女	45
11月2日	内閣府大臣官房政府広報室政府広報室長 高井康行	インターネット上の安全確保に関する世論調査	上連雀1丁目 20歳以上の男女	15
11月29日	国土交通省土地・水資源局土地情報課長	土地問題に関する国民の意識調査	深大寺3丁目 20歳以上の男女	18
11月29日	東京都生活文化スポーツ局広報広聴部長 和田正幸	健康に関する世論調査	井の頭1丁目、上連雀4丁目 20歳以上の男女	40
12月4日	日本銀行情報サービス局長 恵谷英雄	生活意識に関するアンケート調査	下連雀4丁目 満20歳以上の男女	14
2月13日		第34回生活意識に関するアンケート調査	下連雀7丁目 満20歳以上の男女	15
12月5日	内閣府国民生活局	平成19年度国民生活選好度調査	井口5丁目 15歳以上80歳未満の男女	27
12月14日	日本たばこ産業株式会社部長 仲居賢治	2008年全国たばこ喫煙者率調査	井の頭3丁目、上連雀2丁目、深大寺1丁目	60
12月18日	帝塚山学園帝塚山大学長 松岡博	生活意識に関する調査	牟礼4丁目 20歳以上の男女	19
1月24日	内閣府経済社会総合研究所長 黒田昌裕	消費動向調査(全国・月次)	深大寺1丁目	35
2月6日	NHK放送文化研究所 世論調査部長 橋本憲和	環境に関する世論調査	野崎3丁目、4丁目 満16歳以上の男女	12
3月5日		幼児視聴率調査	牟礼6丁目、7丁目 平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれの男女	12
2月8日	東京都生活文化スポーツ局広報広聴部長 和田正幸	仕事と生活の調和に関する世論調査	上連雀7丁目、井口3丁目、中原2丁目 満20歳以上の男女	57
2月19日	内閣府政策統括官(共生社会政策担当) 参事官(食育担当) 深井宏	食育に関する意識調査	大沢3丁目 20歳以上の男女	15
2月19日	内閣府政策統括官(共生社会政策担当) 参事官(自殺対策担当) 高橋広幸	自殺対策に関する意識調査	下連雀6丁目 満20歳以上の男女	15
3月6日	内閣府政策統括官(共生社会政策担当) 参事官(少子・高齢化対策第1担当) 濱田幸夫	高齢期に備えての意識に関する調査	井の頭1丁目 満55歳以上64歳以下の男女	14
3月14日	国立大学法人お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授 平岡公一	社会保障と国民生活に関する意識調査	井口4丁目 20歳以上の男女	18

平成21年度予算が 成立しました

一般会計
611億5,814万1千円
 前年度比5.7%の増

平成21年度の市の予算が、市議会で可決され成立しました。平成21年度予算は一般会計が611億5,814万1千円で、前年度予算と比較すると、33億814万1千円(5.7%)の増となります。各特別会計の予算額の合計は359億5,867万7千円で、前年度予算と比較すると、17億2,915万9千円(4.6%)の減となります。なお、一般会計と特別会計を合わせた予算の総額は971億1,681万8千円で、前年度予算と比較すると、15億7,899万1千円(1.7%)の増となります。

平成21年度の施政方針の全文と予算の概要は、市のホームページでご覧いただけます。また、「平成21年度施政方針・予算概要」「平成21年度三鷹市一般会計・特別会計予算及び同説明書」は、相談・情報センター(市役所2階)や市立図書館などで閲覧できるほか、同センターで販売しています。

☎ 財政課 ☎ 内線2124

新常用漢字表へ「鷹」の字の追加を要望する 意見書を提出しました

☎ 企画経営室 ☎ 内線2151

現在、文化庁文化審議会により約30年振りとなる「常用漢字表」の見直しについての審議が行われています。文化庁は、先月16日に「新常用漢字表(仮称)」に関する試案を公表し、幅広く意見を求めるパブリックコメントを実施しており、4月16日(木)まで意見書を受け付けています(1)。

三鷹市では、昨年5月12日に公表された「第1次・字種候補案」で追加字種候補に含まれていた「鷹」の字が、翌月公表された「第2次・字種候補案」では除外されたことを受けて、同年11月7日に「鷹」の追加字種候補復活の要望書を文化庁長官と文化審議会会長に提出しました。

しかし依然として「鷹」が除外されているため、今回も改めて「鷹」の追加字種候補への復活を要望する意見書を提出しました(注2)。

「鷹」は三鷹市が三鷹村となった明治22年から名称に用いていることから、地域のみならずにとってもなじみ深いだけでなく、ことわざや格言、四字熟語などの用例も多く、一般の社会生活において、教育面や文化面からも非常に重要性の高い漢字です。

過去には、試案で削除された漢字が、その後の多数の陳情により復活した経緯もあることから、市では、この機会に、「鷹」を愛する一人でも多くの方々に意見書の提出を呼びかけ、新常用漢字表への「鷹」の追加を実現させたいと考えています。

意見書の提出方法

4月16日(木)(必着)までに、「新常用漢字表試案への意見」・氏名・性別・年齢・職業・住所・電話番号・ご意見を記入し、郵送・ファクス・Eメール(添付ファイル不可)で「〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 文化庁文化政策課『新常用漢字表試案への意見』係」・☎03-6734-3818・✉kanzihyo@bunka.go.jpへ

- 文化庁が実施するパブリックコメントへの意見書の書式・提出方法などは、文化庁のホームページ <http://www.bunka.go.jp/> からご覧いただけます。
- 市がこれまで提出した「要望書」と「意見書」の全文は市のホームページからご覧いただけます。

総合オンブズマンによる相談

総合オンブズマンは、市政への苦情を公正・中立な立場で市民に代わって調査し、必要な場合は市に意見を述べ、サービス内容の是正を勧告、または改善の提言をします。

☎ 加藤恵津子さん(国際基督教大学教養学部上級准教授)=4月7日(火)・23日(木)、山崎源三さん(弁護士)=4月16日(木)・30日(木)、いずれも午後1時30分～4時30分

☎ 相談・情報センター(市役所2階)
 ☎ 同センター ☎ 内線2215(要予約)

